



重松兄弟設備株式会社 SDGs宣言

当社は、「住みよい環境づくりをめざして」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年1月11日

重松兄弟設備株式会社

代表取締役 清水 盛士郎



重点項目(ターゲット2030)

住みよい地域づくり

愛媛の空調・給排水・衛生設備のリーディングカンパニーとして、人にやさしく住みよい地域づくりに取り組み、皆さまの快適な暮らしを支えます。

【主な取り組み】

空調・給排水・衛生設備工事等を通じたまちづくりへの貢献、課題解決やまちづくりに向けた地域のステークホルダーとの連携・地域団体への参画



品質・安全性の向上

高品質で安全性の高い設計・施工に努め、お客さまの信頼にお応えします。さらなる品質・安全管理をお約束するため、品質マネジメントシステムを通じて、品質・安全性の向上に努めます。

【主な取り組み】

ISO9001の取得、品質マネジメントシステムの運用・品質向上に向けた継続的改善、技能・技術の伝承(各種資格取得支援、研修の実施等)



安全で快適な職場づくり

従業員の健康や安全確保に取り組むことで、従業員の活力や生産性の向上、組織の活性化につなげます。働きやすく安全で快適な職場環境づくりを通じて、企業の持続的な成長を目指します。

【主な取り組み】

ハラスメント対応、高齢者の雇用促進、現場の声や実情を直接把握する仕組み、残業の抑制、有給休暇の取得推進、福利厚生充実、従業員の健康管理



環境に配慮した事業活動

住みよい地域社会を実現するため、環境負荷の軽減に努めてまいります。省エネルギー化や節水に向けた提案・導入を通じて、環境に配慮した効率的で安全な生活環境を提供します。

【主な取り組み】

ISO14001の取得、環境マネジメントシステムの運用・環境配慮活動の継続実施(エネルギー消費量や廃棄物、水使用量の削減)、省エネルギー化に向けた提案



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。